

『図表で見る医療保障』

社会
保障
言
論複雑な「医療」を
読み解く

医療と医療保険は専門用語や制度、統計が入り乱れ、迷路に陥りそうになる。解説や最新データを盛り込む簡便な座右の書が欲しい。その1冊が『図表で見る医療保障』だ。

医療費は高いか低い

健康保険組合連合会では、企画部社会保障研究グループの編集で毎年度『図表で見る医療保障』を刊行している(ぎょうせい発行、本体2700円+税)。最新の『平成30年度』版を拾い読みしてみた。国民医療費は2016年度で約42・2兆円(実績見込み)。巨額には違いないが、先進国との比較ではどうか。

各国の統計方法の違いを補正した経済協力開発機構(OECD)の「医療支出の国際比較」(16年)が載っている。国内総生産(GDP)に占める医療支出の割合は、日本10・9%で、加盟35カ国中、米国、スイス、ドイツ、スウェーデン、フランスに次いで6位(1人当たり医療費は約4519ドルで15位)。

この数年で、順位は10位以下から急上昇した。その理由は、OECDの新基

準で14年以降「長期医療(保健)サービス」の範囲が拡大し、わが国の介護保険サービスの多くが含まれるためだ。この説明抜きに順位の変動を強調するメディアや識者も少なくない。

社会保障費全体の国際比較も紹介され、OECD基準の「社会支出」で、日本は約119兆円、対GDP比22・4%(15年度)。欧米諸国と比べ群を抜く高齢化率27%を勘案すると、先進国の中で社会支出は「比較的低い水準」とある。医療費の膨張も主因は高齢化で、欲を言えば、各国の高齢化率の差を補正した比較も欲しい。

保険料は高いか低い

国民医療費は、保険料、公費、患者負担で賄われる。

1990(平成2)年から2015(同27)年へ財源割合の推移は、保険料が総額の56・4%(うち事業主負担24・5%)から48・8%(同20・6%)にシェアを落とした。公費は31・4%から38・9%へ大きく伸び、患者負担は12・1%から11・6%と漸減した(毎年1%未満の「そ

の他」財源あり)。公費は後期高齢者医療制度に代表される高齢化に伴う国と地方自治体の補助の増大を示す。

保険料率(額)は、健保組合9・03%、協会けんぽ10・0%、共済組合9・24%、国保は1人当たり8・4万円(15年度)。

社会保険方式で皆保険のドイツでは一般制度の保険料率が14・6%(労使折半)、フランスでは同13・64%(うち事業主負担12・89%)。

「説明」によると、ドイツでも出産手当金、母性保護等の保険になじまない給付を次第に公費負担に移している。フランスでは労働者の発言力の強さ、間接税の割合の高さなどから事業主負担の割合が高い、という。

あまり知られていないが、フランスには主に伝統的な共済組合による補足医療保険がある。任意ながら国民の9割強が加入し、とくに民間企業は16年から加入が義務づけられ、労使折半で保険料を納める。窓口負担は実質的に大きく軽減され、公的保険対象外部分が多い歯科治療も受けやすい。

最近では『健保連海外医療保障』(18年9月)で柴田洋二郎・中京大学准教授が、この詳細を報告している。

医療職と器機は多いか少ないか

日本の医療提供体制の特徴は「多い・長い・少ない」と評される。その裏付けも簡潔に紹介されている。

人口千人当たりの病床数は日本の13・2床、ドイツの8・1床やフランスの6・1床はまだ近い方で、イギリスやスウェーデンは2床台にすぎない。

平均在院日数は、日本の16・2日(一

般病床)と比べ他の先進国は全て一桁にとどまる。人口千人当たり医師数、看護師数とも西欧主要国に大きく水をあけられている。

つまり病床数が多く、在院期間は長く、そのため病床当たりの医師や看護師がさらに手薄になる。

病床数は少ないほど、入院期間が短いほど良いわけではない。在宅医療・介護の支えで自宅や福祉施設で療養できないか、退院後の受け入れ先がないために入院が長引いていないか、という積年の宿題である。

人口百万人当たりMRI(磁気共鳴画像化装置)は51・7台を数え、ドイツ30・5台、フランス12・6台に比べ際立って多い。同じくCT(コンピュータ断層撮影装置)も107・1台と断トツである(図表参照)。

どこでも精密な検査を受けられる利点はあるにせよ、病院間の役割分担や費用対効果の両面から見直すべき重い宿題だ。

■宮武剛(みやたけこう)

毎日新聞社・論説副委員長、埼玉県立大学、目白大学・大学院の教授を経て、一般財団法人日本リハビリテーション振興会理事長。財務省「財政制度等審議会」委員やNPO「福祉フォーラムジャパン」副会長も務める。

図表 医療提供体制の各国比較(2016年)

国名	平均在院日数	千人当たり病床数	千人当たり医師数	千人当たり看護師数	百万人当たりMRI	百万人当たりCT
日本	16.2	13.2	2.4	11.0	51.7	107.1
ドイツ	7.6	8.1	4.1	13.3	30.5	35.3
フランス	5.7	6.1	3.4	10.2	12.6	16.6
イギリス	6.0	2.6	2.8	7.9	6.1	8.0
アメリカ	5.5	2.8	2.6	11.3	39.0	40.9
スウェーデン	5.7	2.4	4.2	11.1	14.7	20.4

注) 原図を一部省略、数値は2014~16年時点が混在、独のMRI、CTは病院保有のみ。